**平成２８年度**

**企業化等状況報告書　記入例**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 本記入例を参考に、報告書を作成してください。  **○提出前の確認事項**   * 実印は押印されていますか？ * 提出書類のお忘れ・記入漏れはありませんか？ * 助成完了後の経過年数にお間違いはありませんか？  |  |  | | --- | --- | | **助成完了年度** | **経過年数** | | 平成22年度 | ５年 | | 平成23年度 | ４年 | | 平成24年度 | 3年 | | 平成25年度 | 2年 | | 平成26年度 | 1年 |  * 基準納付額の計算にお間違いはありませんか？   **○様式のデータについて**  以下のWEBページからダウンロードできます。  <http://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/0608/0001.html>  **○問い合わせ先**  （公財）東京都中小企業振興公社　企画管理部　助成課  E-mail：[josei@tokyo-kosha.or.jp](mailto:josei@tokyo-kosha.or.jp)  ＴＥＬ：03-3251-7895 |

新製品

|  |  |
| --- | --- |
| 番号  （公社使用欄） |  |

平成○○年○○月○○日

公益財団法人東京都中小企業振興公社

理事長　 殿

〒１０１－００２５

所在地　千代田区神田練塀町○－○

名称　株式会社○○製作所

代表者名　東京　太郎　　　　　実印

電話番号　○○－○○○○－○○○○

連絡担当者名　東京　次郎

平成28年度新製品・新技術開発助成事業

企業化状況報告書（平成27年度実績）

助成事業に関する企業化状況等について、下記のとおり報告いたします。

採択された時の年度を

記入してください。

記

助成事業のテーマを

記入してください。

１．助成年度　　　　　　　平成　2５　年度

２．申請テーマ　　　　　　　［　　　　　　○○○○○○○の開発　　　　　］

３．企業化状況表　・・・・・　別紙１のとおり

４．助成対象資産表　・・・・・　別紙２のとおり

５．実態把握調査表　・・・・・　別紙３のとおり

６．直近の決算書の写し

法人…確定申告書別表１・別表４・決算報告書

個人…青色申告決算書または全ての事業の収支内訳書

7．産業財産権の譲渡及び実施権の設定があった場合は契約書等の写し

別紙１

**企業化状況表**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成年度 | 事業区分 | 助成金確定額 | 助成事業期間 |
| 2５年度 | 新製品・新技術  開発助成事業 | **（F）**  8,000,000円 | 平成2５年　４月から  平成2６年　２月まで |

標記助成事業の完了の翌年度から、〔　３　年〕を経過しましたので、**助成事業に係る、平成27年４月１日～平成28年３月31日**の実績について下記のとおり報告します。

助成金交付額です。

P.3・P.5の

**（F）**に転記します。

記

**１　助成事業の成果**

助成事業終了後の研究開発物の状況は次のとおりです。（当てはまるものを一つ選択）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 市場調査・品質確認中 |  |  | 改善・改良中 |
|  | 販売体制整備中 |  |  | 販売中 |
|  | 開発中止 |  |  |  |

1. **主な販売先**（販売している場合のみ、当てはまるものを一つ選択）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 個人（直売） |  |  | 企業（直売） |
|  | 企業（卸売商等への販売） |  |  | 教育・研究機関 |
|  | 行政機関 |  |  | 製品名・加工名等を  記入してください。 |

1. **販売物の詳細**（販売している合のみ記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商品名 |  | ○○○ |
| 商品概要 |  | ○○に対して××という効果を与える。 |
| 販売単価（税込） | …**㋐** | 5,000円 |
| 販売数量 | …**㋑** | 1,000個 |
| 売上高（税込） | …**㋐×㋑＝（A）** | 5,000,000円 |

* + - * 販売単価が複数ある場合は、販売単価の平均値を記入

P.３・P.４・P.5の

**（A）**に転記します。

1. **開発中止の理由**（中止した場合のみ記入）

|  |
| --- |
| 開発開始前と比較すると○○に対する顧客の要求が変化しており、××という点において競合製品に対して競争力がなく採算性がないとの結論に至ったため。 |

**２　助成事業に係る産業財産権の出願・取得**（している場合のみ記入）

P.2**（A）**の**売上高**

を転記します。

**当助成事業に係る売上高**です。

* 会社全体の売上高ではありません。

P.5の

**（C）**に転記します。

P.5の

**（B）**に転記します。

**契約にあたっての条件**を

記入してください。

P.5の

**（E）**・**（F）**・**（G）**

に転記します。

P.2**（F）**の**助成金確定額**

を転記します。

|  |  |
| --- | --- |
| 件名 | ○○○○○の発明 |
| 種類及び番号 | 特許第○○○○号 |
| 出願または取得年月日 | 平成2６年○○月○○日（　取得　・　出願　） |
| 譲渡及び実施権の設定 | あり　・　なし |

**譲渡及び実施権設定の詳細**（している場合のみ記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 相手先 | 条件 | 価格 |
| （株）△△ | ○○○○○○○○○○ | **（B）**  1,000,000円 |

* 契約書等の写しを添付してください。

**３　その他助成事業の実施結果の他への供与**

産業財産権の譲渡又は実施権の設定以外で、当該助成事業の実施結果を他への供与したことによって収益が生じた場合は、下表に記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 相手先 | 条件 | 価格 |
|  |  | **（C）**  円 |

* 契約書等の写しを添付してください。

**４　助成事業に係る製品開発の所要経費及び売上高**

1. 助成事業が複数年にわたった場合は、合計額を助成事業年度欄に記入してください。
2. 助成事業終了後は追加開発にかかった経費のみを計上してください。量産や販売等のため要した経費は含めません。

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 総事業費 | 自己負担額  （含借入金） | 助成金確定額 | 売上高 |
| 助成事業年度 | **（D）=（E）+（F）**  17,000,000円 | **（E）**  9,000,000円 | **（F）**  8,000,000円 |  |
| 助成事業終了  1年後 | 2,000,000円 |  |  | 0円 |
| 2年後 | 2,000,000円 | 円 |
| 3年後 | 2,000,000円 | 5,000,000円 |
| 4年後 | 円 | 円 |
| 5年後 | 円 | 円 |
| 合計 | **（G）**  23,000,000円 | **（E）**  9,000,000円 | **（F）**  8,000,000円 | 5,000,000円 |

**５　助成事業に係る平成27年度（1年間）収益額計算書**

P.5の

**（J）**に転記します。

P.2**（A）**の**売上高**

を転記します。

P.5の

**（H）**に転記します。

P.5の

**（I）**に転記します。

1. 本助成事業に係る製品等の販売実績がある場合に、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの助成事業に係る製品等の売上高・助成事業に係る製品等の製造に要した経費について記入してください。
2. 製品の売上高・経費について特定できない場合は、開発製品を含む最小単位の売上高グループについて記入し、欄外にグループの製品名を記入してください。
3. 別に計算資料を作成して添付する場合は、当計算書を使用しなくてもかまいません。

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | | 金額 |
| 助成事業売上高 | | …**（A）** | 5,000,000 |
| 製品（商品）仕入高 | | …**（H）** | 500,000 |
| 製造原価 | 部品材料購入費 |  | 100,000 |
| 外注加工費 |  | 200,000 |
| 労務費 |  | 2,000,000 |
| 減価償却費 |  | 10,000 |
| その他経費 |  | 100,000 |
| 計 | …**（I）** | 2,410,000 |
| 販管費 | 広告・宣伝費 |  | 50,000 |
| 運賃・荷造費 |  | 10,000 |
| その他経費 |  | 100,000 |
| 計 | …**（J）** | 160,000 |
| 総原価 | | …**（H）＋（I）＋（J）＝①** | 3,070,000 |
| ２７年度収益額 | | …**（A）－ ①** | 1,930,000 |
| 年間総製造数量 | | …**②** | 1,000 　個 |
| １個当たり原価 | | …**①÷②** | 3,070 |

**６　収益納付額**

1. 下記算式によって、本助成事業において収益が生じたと判定された場合は、産出された基準納付額を納入していただきます。

当該年度までの助成事業に

係る総事業費**（Ｇ）**

P.2**（A）**の**売上高**

を転記します。

P.3（B）の**価格**

を転記します。

P.3（C）の**価格**

を転記します。

P.4（H）・（I）・（J）の**金額**

を転記します。

P.3（F）・（G）の**金額**

を転記します。

P.3（E）の**価格**

を転記します。

転記します。

転記します。

|  |
| --- |
| 基準納付額＝（当該年度収益額－控除額）　×　（助成金確定額／総事業費）   * + 当該年度収益＝助成事業売上高－（製品仕入高＋製造原価＋販管費）   + 控除額　　　＝助成事業年度の自己負担額×０．２   + 総事業費　　＝助成事業年度から当該年度までの助成事業に係る総経費 |

【基準納付額算出式】

* + 1. 当該年度収益＝助成事業売上高

－（　製品仕入高　＋　製造原価　＋　販管費　）

**（K）**　　　　　　**（A）**　　　　　　**（B）**　　　　　 **（C）**

（2,930,000）＝（5,000,000）＋（1,000,000）＋（　　　0　　　）

**（H）**　　　 　**（Ｉ）**　　　　　 **（Ｊ）**

－［ （500,000） ＋ （2,410,000）＋ （160,000） ］

* + 1. 控除額＝助成事業年度の自己負担額×０．２

**（L）**　　　　　**（E）** ×０．２

（1,800,000）＝　　　 （9,000,000）　　×０．２

|  |
| --- |
| * + 1. 基準納付額の計算   当該年度収益**（K）** 控除額**（L）**  （　　　2,930,000　　　円　－　　　　1,800,000　　　円）  助成金確定額**（F）**  ×　　　　8,000,000　　　円　÷　　　　23,000,000　　 円  **基準納付額**  ＝　　 393,043　　 円（円未満切捨て） |

**７　助成事業の成果に係る改善・改良の状況**（ある場合のみ記入）

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 | ○○○○試験（開発） |
| 成果 | ○○○○という問題点があったが、改良目標である○○○○を達成することが出来たので、顧客の要望に応えられる製品となる目途がたった。  ○○○○について○○○○という問題点が判明し、さらなる改良が必要であること分かった。 |
| 製品化の見通し | 問題であった○○○○は、上記改良により克服出来る見通しであり、○○年○○月頃には製品化して販売を開始する予定である。 |

**８　新製品・新技術開発助成事業に係る要望等**（要望があればご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |